

第2回 高専GIRLS SDGs × Technology Contest (高専GCON2023) 募集要項

【主催者等】

- ・ 主催：独立行政法人国立高等専門学校機構
- ・ 共催：日本経済新聞社
- ・ 運営：高専 GCON 2023 実行委員会
- ・ 後援：(予定・申請中含む) 内閣府、文部科学省、(一社) 全国高等専門学校連合会、独立行政法人国立女性教育会館、(一社) 日本機械学会、(一社) 日本ロボット工業会 / FA・ロボットシステムインテグレータ協会、(一社) 日本ディープラーニング協会、日本女性技術者フォーラム (JWEF)、特定非営利活動法人 Waffle、公益財団法人山田進太郎 D&I 財団
- ・ 協賛：10～15 社の企業協賛を予定
- ・ 協力：(一社) アンカー、(株)高専キャリア教育研究所、(株)リバネス

【目的】

女性活躍推進は、多様化する世界で人権の尊厳を守り豊かな社会を築くために全ての分野で求められています。「ジェンダーの平等と女性のエンパワーメント」は SDGs の重要なテーマで SDGs のゴール5に「ジェンダー平等の実現」が独立した目標として掲げられています。

本コンテストは、女子学生を中心としたチームで日頃行っている研究や学習が SDGs の観点から社会課題に対してどう貢献できるか考えることにより、未来の研究者・技術者としてさらなる成長を促すことを目的とします。

【参加条件】

- ・ 全国の国公私立高等専門学校の本科・専攻科に在籍する女子学生中心の2～5名の学生チームとします。男子学生の参加も可能ですが、リーダーを女子学生、かつチームの半数以上は女子学生としてください。
- ・ エントリーには、サポート教員の方の登録が必要になります。

【募集テーマ】

SDGs を中心としたさまざまな社会課題の解決に向けた技術開発、アイデアを広く募集します。

□高専生が日頃行っている研究や学習を基にしており、SDGs の観点から社会課題解決に貢献できる提案

□実現可能性・新規性・独自性があり、これまでなかったような新市場、ビジネスチャンスにつながる課題解決への情熱ある提案
※上記に加え、女性が活躍できる社会実現に向けた提案を推奨します。

【スケジュール】

- 5月24日(水) :キックオフイベント〔オンライン〕
- 6月中旬～9月下旬:オリエンテーション〔オンライン〕
- 10月12日(木) :エントリー締切
- 10月中旬～下旬 :書類審査
- 11月上旬:面談進出チーム発表(20チーム程度)
- 11月中旬 :面談審査〔オンライン〕
- 11月下旬 :本選進出チーム発表(8～10チームを予定)
- 1月21日(日) :本選(成果発表会)〔対面〕 会場:日経ホール(東京・大手町)
(新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインでの開催になる可能性があります。)

【キックオフイベント、オリエンテーションについて】

- ① キックオフイベント(5月24日(水))について
キックオフイベントの中で、本コンテストの概要とエントリー(参加手続き)について説明します。(録画視聴可)
日程や配信方法の詳細は、各高専へメールにて通知いたします。
- ② オリエンテーションについて
各業界で活躍する有識者や企業メンターを講師にお迎えし、「SDGs」「イノベーション」「女性技術者・研究者のキャリア」等への理解、自分たちの情熱や思いを表現するプレゼンテーションの創り方等をテーマにオリエンテーションを行います。
6月中旬から9月下旬に5～6回を予定しています。(いずれも録画視聴可)
「エントリーを予定していない、迷っている」学生のみなさんも是非参加してください。オリエンテーションに参加してからでもエントリーは間に合います。
日程や配信方法の詳細は、各高専へメールにて通知いたします。

【エントリー(参加手続き)について】

所定のエントリーシートに必要事項を記入のうえサポート教員経由でメールにて提出してください。技術開発の実証段階にないアイデアも提案可能です。

- 提出先:gcon@kosen-k.go.jp
- 提出物:エントリーシート、提案イメージ(図解をパワーポで作成)
- 提出期間:令和5年5月24日(水)～令和5年10月12日(木)

エントリーシート詳細、提出方法についてはキックオフイベント（5月24日開催）で発表します

【審査項目について】

審査員は、有識者（著名人）、高専教員、協力企業の方などを予定しています。

◆審査項目

①SDGsへの理解と自分との関り

解決したい社会課題の明確化

バックキャスティング・マルチステークホルダー・自分ごととしての発想

②イノベーション視点

これまでに無い新市場、ビジネスチャンスにつながる提案などの新規性

自身の体験から考え出した独自性

③実現への道程

先行研究/事例の把握、技術的な課題と解決に向けた裏付けの的確性

自分たちの研究・開発実績、メンバーが具体的に取り組んだ部分の明確化

チームビルディング、外部関係者の巻き込み力 など

※ 女性が活躍できる社会実現に向けた提案については、「SDGs への理解」での加
点対象とします。

※ 技術開発の実証段階にない提案も可能ですが、既存で行っている自身の研究・学習
をどのように役立てるかを説明してください。

※ 本選では、①②③に加え「プレゼンテーション（多くの人に対して分かりやすい発
表になっているか、自分たちの想いを伝えられているか）」が審査対象となります。

※ 研究室等で継続して研究しているテーマについては、自分たちが具体的に関わっ
てきた内容がわかるように記入してください。

【審査のながれ】

◆一次審査：

10月中旬～下旬 書類審査：提出されたエントリーシートで審査します。

11月上旬 面談審査を行うチームにメールにて通知します。（20チーム程度）

↓

11月中旬 面談審査：オンラインによる質疑応答で審査します。（1チーム10分程度）
詳細は対象チームにお知らせします。

↓

11月下旬 本選進出チーム発表（8～10チームを予定）

◆本選：1月21日（日）

本選会場にてプレゼンテーションを審査します。

（新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインでの開催になる可能性があります。）

【本選（成果発表会）について】

開催日：令和6年1月21日（日） 10:00～17:00

会 場：日経ホール（東京都千代田区大手町1-3-7）

（新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインでの開催になる可能性があります。）

・プレゼンテーション（7分）＋質疑応答（5分）

・日経チャンネルによるライブ&アーカイブ配信

・コンテストの様子は、後日、日本経済新聞に掲載されます。

※ 午前中に関係者・協賛企業を対象にしたポスターセッションを開催します。

※ 前日（20日の）夕方に、本選のオリエンテーション、参加高専生の交流を開催します。

【賞・副賞】

最優秀賞 1チーム 賞状・盾・副賞（ギフト券10万円相当）

優秀賞 2チーム 賞状・盾・副賞（ギフト券5万円相当）

その他、協賛企業からの賞・副賞を予定しています。

※本選に進出した全てのチームにその証として「認定証」を授与します。

【対外発信・参加チームとの連絡】

□ 高専 GCON2023 オフィシャルサイト (<https://gcon.kosen-k.go.jp/>)

・ 高専 GCON の趣旨や概要紹介、キックオフイベントやオリエンテーションのアーカイブへのリンク、エントリーチームの紹介や選考情報等を発信します。

□ 参加チームと運営委員会との連絡

・ 運営委員会からの連絡や参加チームからの質問受付、また GCON の学び情報等の連絡手段として「Slack」を利用します。エントリー予定チームの学生、教員はまず Slack への登録をお願いします。詳細は5月24日（水）のキックオフイベントで説明します。

【留意事項】

・すでに他のコンテスト等で発表したアイデアでもエントリーできます。

・審査結果について個別のお問い合わせには応じられません。

- ・本選に参加する学生の旅費等は、主催者等が負担します。
- ・エントリーに際しては、他者の知的財産権の侵害や、共同研究者との機密保持契約違反などが無いように十分注意し、自身の知的財産権の保護にも必要な配慮をしてください。
- ・エントリー内容に対する著作権は応募者が有しますが、以下の提出物等については、主催者、共催企業、協賛企業、後援企業、その他事業を取材にきた広告媒体企業、及び各高専が教育・広報活動・企業 PR を目的とする場合に限り、Web サイト、パンフレット、記録動画、新聞等の掲載に関して、必要な範囲で修正・改変・編集・翻案し無償で利用できることとします。

(1) エントリー時の提出物および本選のプレゼンテーション内容

(2) プレゼンテーション時に使用した写真・動画など

(3) 本選（成果発表会）の様子を撮影した写真・動画など

また、エントリー・本選進出チームの高専名、参加者名、プレゼン内容についても各媒体で紹介することがあります。あらかじめご了承ください。

- ・ご提供いただきました個人情報は本コンテストの広報活動、受付、運営業務に限り使用いたします。これらの使用のため、本コンテストの運営業務を行う日本経済新聞社に対し、個人情報を提供します。なお、ご本人様の同意がある場合または法令に基づく開示請求があった場合、不正アクセス、脅迫等の違法行為があった場合その他特別の理由のある場合を除き、上記目的以外での利用及び上記提供先（契約に基づいて上記提供先から本件業務の一部を委託する相手先を含む）以外の者に対する開示・提示はいたしません。

【お問い合わせ先】

国立高等専門学校機構 ダイバーシティ推進準備室

担当：日置、武田、縣

TEL：03-4212-6832

Mail：gcon@kosen-k.go.jp